



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 第一生命ホールディングス株式会社
 コード番号 8750 URL <https://www.dai-ichi-life-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊田 徹也
 問合せ先責任者 (役職名) 主計・経理ユニット長 (氏名) 野地 裕敬 (TEL) 03-3216-1222(代)
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,003,428	3.9	115,438	△27.4	67,323	△24.7
2023年3月期第1四半期	2,891,279	48.6	158,959	△22.9	89,355	△35.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 534,961百万円(-%) 2023年3月期第1四半期 △856,700百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	68.47	68.45
2023年3月期第1四半期	87.21	87.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	63,722,900	3,118,532	4.9
2023年3月期	61,627,094	2,668,011	4.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,118,101百万円 2023年3月期 2,667,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	86.00	86.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		0.00	—	86.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,353,000	△12.3	465,000	13.2	273,000	42.0	277.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、2023年6月末の発行済株式数及び自己株式数の状況を考慮して記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (注) 詳細は、添付資料(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	989,888,900株	2023年3月期	989,888,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	6,627,646株	2023年3月期	6,699,946株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	983,258,087株	2023年3月期1Q	1,024,587,253株

(注) 自己株式数については株式給付信託(J-ESOP)導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式(2024年3月期第1四半期末3,829,200株、2023年3月期末3,862,100株)を含んでおります。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2023年8月10日(木)に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	1,619,087	1,697,652
コールローン	966,900	789,700
買入金銭債権	246,105	252,342
金銭の信託	911,246	859,850
有価証券	46,711,704	48,830,511
貸付金	4,348,495	4,450,041
有形固定資産	1,239,953	1,238,790
無形固定資産	736,712	720,926
再保険貸	1,623,872	1,699,116
その他資産	2,858,354	2,987,392
繰延税金資産	334,466	184,419
支払承諾見返	48,987	36,542
貸倒引当金	△17,863	△23,367
投資損失引当金	△927	△1,020
資産の部合計	61,627,094	63,722,900
負債の部		
保険契約準備金	54,240,415	55,187,248
支払備金	1,328,482	1,369,937
責任準備金	52,488,528	53,412,491
契約者配当準備金	423,403	404,819
再保険借	584,172	588,693
短期社債	43,062	51,310
社債	906,612	908,400
その他負債	2,363,014	3,053,591
売現先勘定	432,210	777,744
その他の負債	1,930,803	2,275,846
退職給付に係る負債	367,808	367,265
役員退職慰労引当金	794	768
時効保険金等払戻引当金	800	663
特別法上の準備金	305,588	310,089
価格変動準備金	305,588	310,089
繰延税金負債	27,629	29,708
再評価に係る繰延税金負債	70,197	70,085
支払承諾	48,987	36,542
負債の部合計	58,959,083	60,604,367

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
資本金	344,074	344,074
資本剰余金	330,407	330,407
利益剰余金	1,099,495	1,082,490
自己株式	△13,918	△13,747
株主資本合計	1,760,059	1,743,224
その他有価証券評価差額金	740,292	1,202,127
繰延ヘッジ損益	△38,114	△55,402
土地再評価差額金	30,369	30,145
為替換算調整勘定	149,733	174,880
退職給付に係る調整累計額	22,778	21,306
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	2,407	1,819
その他の包括利益累計額合計	907,466	1,374,877
新株予約権	483	425
非支配株主持分	1	5
純資産の部合計	2,668,011	3,118,532
負債及び純資産の部合計	61,627,094	63,722,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	2,891,279	3,003,428
保険料等収入	1,604,409	1,845,542
資産運用収益	977,992	1,015,576
利息及び配当金等収入	362,085	336,783
金銭の信託運用益	—	10,213
売買目的有価証券運用益	—	74,624
有価証券売却益	171,391	130,921
有価証券償還益	6,650	1,607
金融派生商品収益	6,920	—
為替差益	427,270	363,724
貸倒引当金戻入額	2,807	—
投資損失引当金戻入額	226	—
その他運用収益	638	1,831
特別勘定資産運用益	—	95,870
その他経常収益	308,877	142,309
経常費用	2,732,319	2,887,990
保険金等支払金	1,971,045	1,695,751
保険金	420,145	469,499
年金	188,434	306,235
給付金	192,272	168,982
解約返戻金	811,465	323,903
その他返戻金等	358,727	427,130
責任準備金等繰入額	2,066	747,692
責任準備金繰入額	—	745,595
契約者配当金積立利息繰入額	2,066	2,096
資産運用費用	406,408	157,916
支払利息	6,730	9,514
金銭の信託運用損	587	—
売買目的有価証券運用損	164,992	—
有価証券売却損	141,410	70,519
有価証券評価損	3,678	5,318
有価証券償還損	2,762	262
金融派生商品費用	—	45,164
貸倒引当金繰入額	—	5,372
投資損失引当金繰入額	—	102
貸付金償却	289	1
貸貸用不動産等減価償却費	3,603	3,533
その他運用費用	19,255	18,124
特別勘定資産運用損	63,099	—
事業費	185,913	210,227
その他経常費用	166,886	76,403
経常利益	158,959	115,438

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
特別利益	18	228
固定資産等処分益	12	224
その他特別利益	5	4
特別損失	6,672	5,640
固定資産等処分損	349	266
減損損失	571	798
価格変動準備金繰入額	5,750	4,500
その他特別損失	0	74
契約者配当準備金繰入額	21,292	20,293
税金等調整前四半期純利益	131,013	89,733
法人税及び住民税等	41,591	32,570
法人税等調整額	66	△10,164
法人税等合計	41,657	22,406
四半期純利益	89,355	67,327
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	89,355	67,323

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	89,355	67,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△986,577	460,178
繰延ヘッジ損益	△19,402	△18,162
為替換算調整勘定	61,023	22,428
退職給付に係る調整額	1,554	△1,472
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	1,069	△587
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,722	5,249
その他の包括利益合計	△946,055	467,634
四半期包括利益	△856,700	534,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△856,700	534,958
非支配株主に係る四半期包括利益	—	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 税金費用の計算

一部の連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、Australian Accounting Standards Board及びNew Zealand Accounting Standards Boardが公表した会計基準「保険契約」(AASB第17号)(NZ IFRS第17号)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

これにより、貨幣の時間価値、保険契約から生じるキャッシュ・フローの金融リスク、及び保険契約から生じるキャッシュ・フローの不確実性の影響を反映するよう保険契約準備金を測定しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用前と比べて、前第1四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ11,857百万円増加しております。また、前連結会計年度の保険契約準備金が294,055百万円増加、その他資産が23,555百万円増加しております。さらに、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、前連結会計年度の利益剰余金の期首残高は198,165百万円減少しております。